

子育て支援から

新規 高校生等医療費助成事業 3,006千円

高校生等を対象に入院保険診療費に係る自己負担額の全額を助成します。

Q 対象となる高校生の住所要件は？

A 親子等とも市内に住所がある方とする。

新規 こども食堂運営支援事業 1,134千円

こども食堂を概ね月1回以上開催する団体に、こども食堂運営費補助金として1回当たり5,000円を交付します。(年間60,000円を限度)

Q 今後どのようにして、実施団体を増やしていくのか。

A 現在、関連するような団体への声かけや、実施されている団体から枝分かれし、主体となって実施したいという声もあるので、そのような方と協議していきたい。

新規 がんばる児童・生徒応援事業 42,875千円

英語検定の検定料補助及びALTの派遣を行い、中学生の英語能力の向上を図ります。

高齢者等支援から

新規 高齢者おでかけ支援事業 16,700千円

75歳以上の高齢者がいる世帯で、かつ、既存の障害者タクシー利用券又は高齢者タクシー利用券の交付を受けていない世帯に対し1世帯当たり、3,000円分のタクシー利用券を交付します。

Q 事業の目的は。

A これまで高齢者タクシー事業においては、車を有する同居親族がいる場合対象外としてきたが、本事業は、75歳以上の高齢者のいる世帯を対象に、車を有する同居親族がいる場合でも、日中移動手段を持たない昼独居高齢者の交通手段を確保するためのものです。

新規 障害者スポーツ促進事業 1,619千円

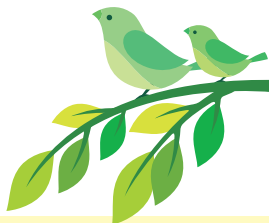
本市スポーツ推進計画にある「ライフステージに応じたスポーツの推進」を図るため、ニュースポーツや障害者スポーツの促進に努めます。

「みんなのお金」の使いみち！

今期定例会には、一般会計をはじめ各会計の令和3年度予算を中心に、条例の制定、改正、令和2年度各会計補正予算など33件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり同意、可決しました。

定例会初日には、市長から、「新型コロナウイルス感染症による様々な影響に対応しつつ、本市の最重要課題である人口減少・少子高齢化への取組を一層深化させ、「新たな日常」を見据えた新しい未来に適應するまちづくりに挑む」と所信表明がありました。

『未来応援住みたいまち たつの』
ウィズコロナ
新しい未来への挑戦



令和3年

3月
定例会

会期／
3月2日～3月25日 24日間

令和3年度当初予算総額626億920万3千円を可決

定例会で審議した案件

■ 市長提出議案

承認案件	1件
条例制定・改正	8件
補正予算	7件
その他	3件

同意案件 1件

当初予算 11件

■ 委員会提出

条例・規則改正	2件
---------	----